

# 内容説明書 (審査・展示用)

		受付番号	当日記入	学校No.	不要
ふりがな			学校名		
氏名			学年		
ふりがな					
作品の名称					
(特 徴)					
できれば、例示を参考に『この作品は～のように操作すると、～となる～です』のように書いてほしい。2行から3行程度の簡潔な表現で。					
例1：この作品は NO1の送風器のスイッチを入れ、NO2のスイッチを押している間、風を断続的に送ることになり、小さな黄色い紙玉が空中に舞い上がって花火のスターマインのように見えるものです。					
例2：この作品は 電球の熱で回転する円柱を使い、正多面体の色や模様が連続的に変わって見えるように万華鏡を改良したものです。					
例3：この作品は 風の遠心力で広がるクランクに引かれて記録紙が上下することで風速の変化を記録できる風向・風速計です。					
(使い方)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>内容説明書には、             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 操作と作品の概要(操作の仕方や効果と簡単に言えばどんなものか)を書く。</li> <li>② 自分の発明くふうや苦労したところを書く。</li> <li>③ 大きさ：縦 × 横 × 高さ 重さを書く。</li> <li>④ 動機や参考にしたものについては、①～⑤に○を付ける。</li> <li>⑤ 略図は、デジカメでよい。手書きの場合も、C Dに記録を残すことができるようにする。くふうしたこと、何のための部品、操作の仕方、動きなどが分かるように説明する。</li> </ol> </li> </ul>					
大きさ(cm) (たて)		(よこ)	(高さ)	重さ	
x		x		約 kg	
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 ( ) の中に○印をつけて下さい。					
① ( ) テレビ、科学雑誌、参考図書など					
② ( ) 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから					
③ ( ) 講師や先生、両親などからヒントをもらった					
④ ( ) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から					
⑤ ( ) その他、自分で考えた					

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。(※太枠内でご記入ください)

写真・図など

※上から見た写真や正面から見た写真、部分的な拡大写真など、説明したい部分がはっきりとわかる図や写真を貼りつける。(カラー可)

このスイッチを押すと・・・  
・・・となります  
(作品の特徴の説明)

写真・図など

※枠内に収まっていれば、図や写真を複数貼りつけて説明してもかまいません。

(作品の特徴の説明)

(作品の特徴の説明)

**【記載注意事項】**

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
3. 従来のも(或いは方法)に比し、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
4. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。
5. この内容説明書は締切日まで事務局へ提出して下さい。